

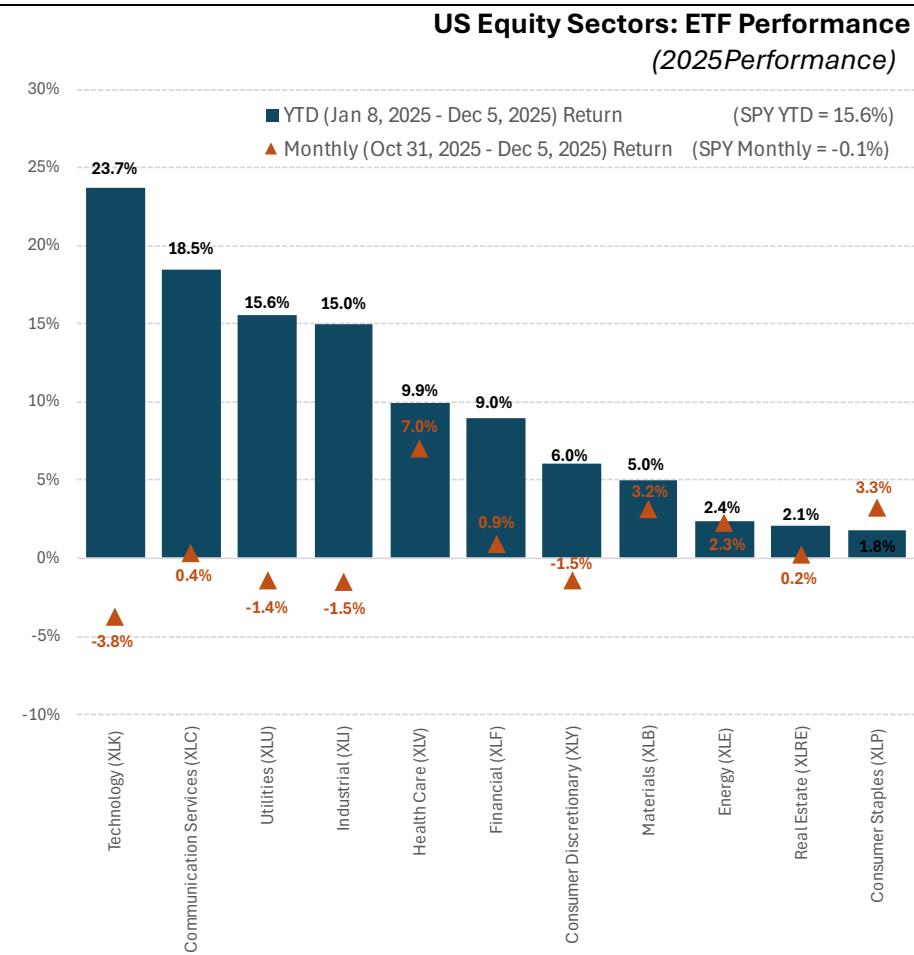
セクターハイライト

2026年見通し

Dec 8, 2025

要点

- 今年の年初は、市場予測の多くは 2025 年の上昇は一桁台になると見込まれており、2023~2024 年の 20% 以上の急騰が再現されるとは予想されていなかった。
- AI が追い風となるものの、バリュエーション、関税、地政学リスクを逆風として挙げられていた。
- しかしながら、米株市場は 2025 年を通じて驚異的な回復力と成長を示した。
- 12 月 5 日現在で S&P500 指数は年初来 16% の伸びを見せている。
- 2025 年のアメリカの株式市場は、技術の進歩、連邦準備制度の戦略的な政策、そしてさまざまな分野での堅調な企業収益によって特徴付けられる。
- 政策金利を 4.25%~4.50% に維持することは、価格の安定を確保しつつ、市場の機能に十分な流動性を提供するという FRB の取り組みを反映している。T
- この慎重なアプローチは、年間を通じて株式市場の安定と投資家の信頼に大きく貢献してきた。
- 今後を見据えると、大多数が、米国株式市場は 2026 年を通じてその勢いを維持すると予測している。



Source: Yahoo Finance, Akastuki Securities (data ended on Dec 5, 2025)

Year-to-December 5, 2025 S&P 500 Index Performance

and 2026 December predicted values



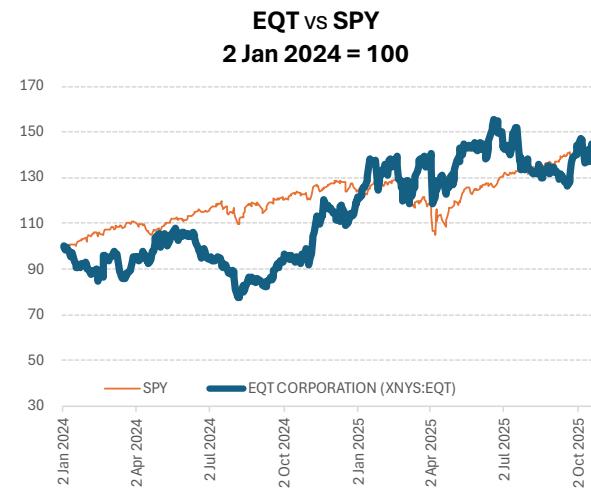
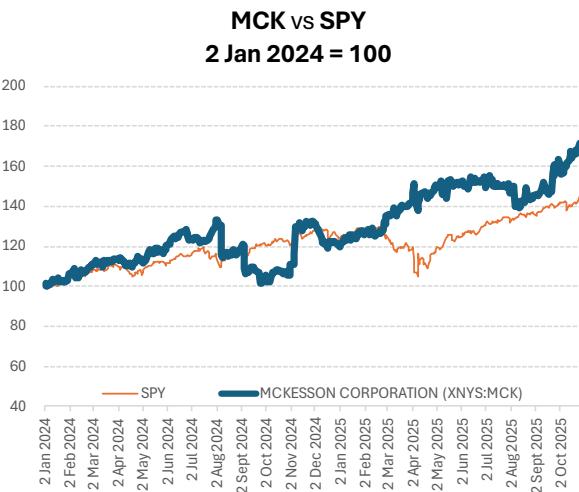
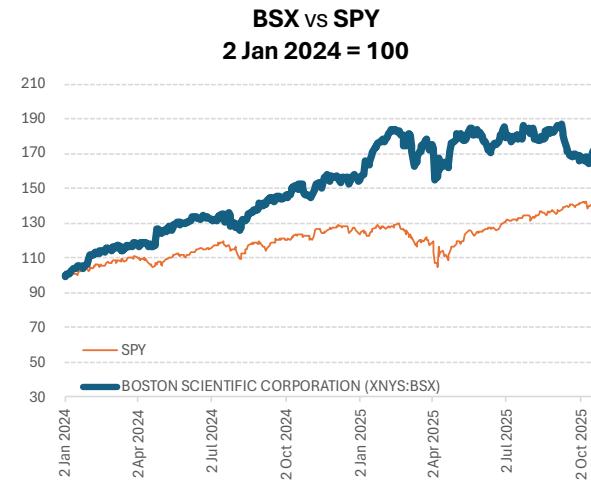
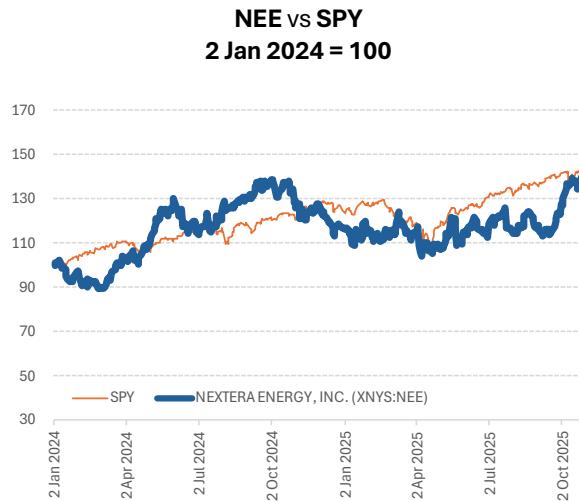
Source: Yahoo Finance, Akastuki Securities and various news reports:

1. <https://am.jpmorgan.com/content/dam/jpm-am-aem/global/en/2026%20Year-Ahead%20Investment%20Outlook.pdf>
2. <https://economictimes.indiatimes.com/news/international/us/sp-500-target-revealed-hsbc-predicts-stock-market-index-will-hit-7500-in-2026-heres-how-ai-investments-are-driving-the-rally/articleshow/125590209.cms>
3. <https://finance.yahoo.com/news/top-analyst-revamps-p-500-170300139.html>
4. <https://www.morganstanley.com/insights/articles/stock-market-investment-outlook-2026>
5. <https://am.gs.com/en-hk/advisors/insights/article/investment-outlook/public-markets-2026>
6. <https://www.investing.com/news/stock-market-news/morgan-stanley-lists-top-value-stocks-to-own-for-2026-4233766>
7. <https://www.bnnbloomberg.ca/ticker-take/2025/11/21/stock-picks-for-2026-what-top-ticker-take-guests-are-watching-jon-erlichman/>
8. <https://www.forbes.com/sites/investor-hub/article/best-growth-stocks-to-buy-2026/>
9. <https://www.rbcwealthmanagement.com/en-us/insights/global-insight-2026-outlook-united-states>
10. <https://www.investing.com/analysis/sp-500-earnings-revision-signals-steep-cut-to-2026-outlook-200660631>



	Name	Industry	Mkt Cap (US\$ B)	Price, US\$ (Dec 5, 25)	52-week Range	Beta	Div. Yield#	Forward P/E Ratio	Price / Book *	Ret on Equity*	Comments
NEE	NEXTERA ENERGY, INC.	Regulated Electric	173.1	83.13	\$61.72 ~ \$87.53	0.7	2.7%	21.5	3.3	8.2%	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーと原子力発電に強み 10月、Googleとの間でAIデータセンター向け電力供給を目的とした25年間のクリーン原子力エネルギー供給契約を発表 第3四半期決算は予想を上回り、電力需要増加を背景に1株当たり利益(EPS)が前年比約10%増。フロリダ州規制当局が料金協定を承認、顧客の請求額を抑えつつ拡張資金を確保
BSX	BOSTON SCIENTIFIC CORPORATION	Medical - Devices	144.6	97.52	\$85.98 ~ \$109.50	0.7	-	28.5	6.3	12.5%	<ul style="list-style-type: none"> 心臓病学における低侵襲技術拡大と神経調節業務の強化 7月にFARAPULSE™パルスフィールドアブレーションシステムの適応拡大に関するFDA承認を取得。10月、慢性疼痛治療の選択肢拡大を目的としたNalu Medicalの買収を発表!
KKR	KKR & CO. INC.	Asset Management	115.4	129.42	\$86.15 ~ \$170.40	2.0	0.6%	18.1	4.2	7.7%	<ul style="list-style-type: none"> グローバルな取引締結力と運用資産(AUM)の成長 2025年第3四半期決算を発表、堅調な資金流入と取引終了が利益を支える。11月、退職金ソリューションとモデルポートフォリオの推進に向けキャピタル・グループとの提携を発表
MCK	MCKESSON CORPORATION	Medical - Distribution	99.8	808.62	\$558.13 ~ \$895.58	0.4	0.4%	18.4	5.0	-	<ul style="list-style-type: none"> 医薬品流通分野、特に北米における強み 2026年度第2四半期EPSは処方箋数量の増加を背景に予想を10.5%上回った。技術を活用した流通網の拡充により、売上は前年比10%増を記録。成長戦略を明確化するため、腫瘍学・多専門診療を含む新セグメントへ再編
EQT	EQT CORPORATION	Oil & Gas Exploration & Production	37.9	60.68	\$42.27 ~ \$62.23	0.6	1.1%	14.5	1.7	8.5%	<ul style="list-style-type: none"> 米国最大の天然ガス生産者 11月、インフラ拡充のためブラックストーンと35億米ドル規模の中流事業合弁契約を締結 10月、2025年目標(2025年10月)を前倒しでスコープ1・2温室効果ガス排出量ネットゼロを達成

Source: companies' reports, Yahoo! Finance, WiseSheet, Microsoft Money & Akastuki Securities, #: TTM, *: most recent quarter



	Since 2025	Since 2024	
S&P 500	SPY	16%	45%
NEXTERA ENERGY, INC.	NEE	18%	8%
Boston Scientific Corporation	BSX	2%	69%
KKR & Co. Inc.	KKR	-13%	59%
Mckesson Corporation	MCK	37%	71%
EQT Corporation	EQT	24%	56%

Source: WiseSheet, Yahoo Finance, Microsoft & Akastuki Securities

* Data ended on Dec 5, 2025



あかつき証券株式会社

本資料は、あかつき証券（以下、「当社」という）がお客様に情報・サービスの提供をすることを目的としております。本資料における情報提供は当社が十分信頼できると判断した情報に基づいておりますが、その正確性、妥当性、および完全性について一切保証するものではありません。本情報に依拠したことにより損害が発生した場合であっても、その一切の損害について当社は責任を負うものではありません。また本資料はお客様に対して税金・法律・投資上のアドバイスを提供する目的で作成されたものではありません。お取引の決定や判断はお客様自身でなさるようお願い致します。

国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。

国内株式の手数料等諸費用について

- 国内株式の売買取引にてご負担いただく委託手数料は、約定代金に対して最大 1.265%（税込）、最低 2,750 円（税込）です。ただし、売却時に限り約定代金が 2,750 円未満の場合には売却代金の 11.0%（税込）です。
- 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外国株式のリスク

- 外国株式投資にあたっては、価格変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、流動性（換金性等）リスク、国や地域の経済情勢等のカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 各国の取引ルールの違いにより、取引開始前にご注文されても、始値で約定されない場合や、ご注文内容が当該証券の高値、安値の範囲であっても約定されない場合があります。
- 外国株式の銘柄（国内取引所上場銘柄および国内非上場公募銘柄等を除く）については、わが国の金融商品取引法に基づいた発行者開示は行われていません。

外国株式の手数料等諸費用について

- 国内取次手数料と現地でかかる手数料および諸費用の両方が必要となります。現地でかかる手数料および諸費用の額は金融商品取引所によって異なりますので、その額をあらかじめ記載することはできません。
- 国内取次手数料は、最大で 16.5%（約定代金 5 万円以下の場合）です。
- 国内店頭（仕切り）取引については、お客様の購入価格または売却価格を当社が提示します。当社が提示する価格には必要コスト（手数料相当額含む）が含まれているため、別途手数料はかかりません。
- 外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面および目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

商号等 : あかつき証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 67 号

本店所在地 : 〒103-0016
東京都中央区日本橋小網町 17-10 日本橋小網町スクエアビル 5 階

加入協会 : 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

連絡先 : 0120-753-960 (IFA サポート部)